

# 青森県医療的ケア児支援シンポジウム

医療技術の進歩等を背景として、人工呼吸器装着やたん吸引、経管栄養といった、医療的ケアが日常的に必要な障害児が増加しています。

先駆的に取り組んでいる実践事例をもとに、医療的ケア児が地域で安心して暮らしていくための支援について考えるシンポジウムを開催します。ぜひご参加ください。

日時：平成30年11月17日(土)

13:00～16:00

(開場：12:30)

場所：青森県立保健大学 講堂

(青森市浜館字間瀬58-1)

定員 200名

参加費 無料

(参加申込みが必要です)

対象者

医療、保健、福祉、教育等の関係職員及び一般県民

第1部 基調講演 13:00～14:00

演題 「三重県の医療的ケア児支援の取組みについて」

講師 三重大学医学部附属病院小児トータルケアセンター長

岩本 彰太郎 氏

医療的ケア児支援体制整備が全国的に注目されている三重県の取組みについてお話しいたできます。

第2部 シンポジウム 14:10～16:00

テーマ 「医療的ケア児の支援を考える」

シンポジスト

網塚 貴介 氏 (青森県立中央病院総合周産期母子医療センター成育科部長)

小倉 和也 氏 (はちのへファミリークリニック院長)

宮本 ひろ子氏 (幼保連携型認定こども園小さな森こども園園長)

樽澤 道子 氏 (弘前大清水学園 児童発達支援センター児童発達支援管理責任者)

工藤 憲治 氏 (むつ市立第三田名部小学校 教頭)

進行 網塚 貴介氏 (青森県立中央病院総合周産期母子医療センター成育科部長)

助言者 岩本 彰太郎氏 (三重大学医学部附属病院小児トータルケアセンター長)

主催：青森県

【申込方法】

裏面申込書に記入の上郵送又はFAXにて平成30年10月31日(水)までにお申し込みください。

【会場案内】青森県立保健大学 講堂

<駐 車 場> 駐車場は数に限りがございます。公共交通機関をご利用ください。

<会場までのアクセス>

◎青森駅から約7km、新青森駅から約11km

- 鉄道利用・・・JR 新青森駅から青森駅を經由し（奥羽本線）、青い森鉄道で八戸方面行きで東青森駅または小柳駅で下車。共に大学まで徒歩約10分（約1km）。
- バス（青森市営バス）利用・・・新青森駅南口から東部営業所方面行きで青森駅前バス停で下車（約15分）。青森駅前バス停から戸山団地・沢山線（明の星高校経由に限る）で県立保健大学バス停まで（約20分）
- タクシー利用・・・青森駅から約20分、新青森駅から約25分、青森自動車道（青森中央IC）から約15分、青森空港から約30分



『青森県医療的ケア児支援シンポジウム』参加申込書

10/31（水）  
締切

送信者 所属（施設名）

氏 名

連絡先(TEL)

	参加者氏名／所属	職 種 等（該当に○）	備 考
1	氏名	本人／家族／福祉／医療	
	所属	教育／行政／その他（ ）	
2	氏名	本人／家族／福祉／医療	
	所属	教育／行政／その他（ ）	
3	氏名	本人／家族／福祉／医療	
	所属	教育／行政／その他（ ）	
4	氏名	本人／家族／福祉／医療	
	所属	教育／行政／その他（ ）	
5	氏名	本人／家族／福祉／医療	
	所属	教育／行政／その他（ ）	

※ ご提供いただいた個人情報をご無断で第三者に提供することはありません。

※ 参加決定については特に連絡いたしませんので、直接会場にお越しください。

(申込・問合せ先) 青森県健康福祉部障害福祉課社会参加推進グループ  
〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 TEL 017-734-9309  
FAX: 017-734-8092